

3月15日1978・No.3

# 京橋の印刷

発行所  
 東京都印刷工業組合  
 京橋支部  
 〒104 東京都中央区新富1-16-8  
 日本印刷会館3F 電話 552-1855  
 印刷所 八千代印刷株式会社

江戸時代の瓦版と共に庶民に情報と文化を齎した歌舞伎芝居の中村座は、江戸における劇壇最古の伝統と最高の地位にあった。その中村座は中橋南地(中橋は京橋と日本橋の間にあったが、正保年間に埋立撤去された)に人形操り座・浄瑠璃座等の小屋と軒を連ねていた。中村座の始祖猿若助三郎は大蔵流狂言をよくし、のち歌舞伎に転じて「猿若」を始め、天下に謳われたため猿若を名のり元和8年京より江戸に下り、奉行板倉四郎左衛門の許可を得て、猿若座(中村座)の太鼓櫓を寛永元年2月にあげて以来、明治26年まで270年間続いた。——昭和32年7月江戸歌舞伎発祥之碑が建立された——(碑の所在地は京橋3-8先)



## 目次

第二回(日本橋・京橋)合同安定成長計画説明会.....	2
デノミについて	
支部長 久保田幸一郎.....	5
組合員の声.....	6
△委員会の活動▽	
教育委員会活動.....	7
労使関係の近代化を柱に.....	9
健康保険法が改正される.....	9
営業マン教育.....	10
ご存知ですか? オートスライド.....	10
故尾島栄一郎氏を偲ぶ.....	11
△支部の動き▽	
先川相談役が顧問に.....	12
支部会議室のご利用を.....	12
編集後記.....	12

## 巻頭一言

本誌の刊行は早第三号となりました。お陰さまでご好評をうけ各方面から励ましのお言葉もいただいて、編集委員も張切っています。もとより編集委員は印刷を業としても編集は素人で、字句や仮名使いについても間違いが沢山あり、お見苦しい点も多く、ご指摘やご批判もありましたが、これは本誌をご熟読下さって、育成の一助にもお考えなさってください。今後共どうかご奨励賜りますようお願いいたします。

# 第2回日本橋合同 安定成長計画説明会

## 参加意向調査を重点に

全印工連作成の安定成長計画第2回パンフ52年度実施計画、東印工組基本計画の啓蒙と計画参加意向調査等について、日本橋・京橋支部合同の第2回説明会を2月23日午後6時より日本印刷会館講堂において、本部坪井副理事長・同斎藤計画推進委員長を講師に日本橋20名、京橋70名の組合員の参加で開催された。



午後六時開会、久保田京橋支部長より三月はじめに安定成長計画の参加意向調査がおこなわれますので、全印工連作成の「安定成長計画を推進するために」と題する解り易く書かれている第二冊目の説明書をご一読ください。なお、この計画に参加することによって賦課金の増額や特別に会費を徴収するようなことはありません。調査表には「参加する」へ〇印を付けて、是非ご参加下さい。と挨拶がおこなわれた。

つづいて本部・坪井副理事長の説明に移り安定成長計画の説明は斎藤委員長にお願いするとして、印刷業界を取巻く情勢と新しい動き及び意向調査について解説がされた。

業界情勢については、京橋の新年臨時総会で報告の通り(京橋の印刷第二号五頁囲み記事参照)と前置きされ、その後不況業種の指定を三月以降も延長することに全印工連で決定した点、新しい動きの第二構改について「近促法により構改を受けたことのある商工組合、これの構成員が新たに適正化事業及び新商品、新技術の開発に関する事業を営む構造改善の承認を受けたときは、計画承認後取得した償却を五カ年間に亘って実施する」と案文が示されたが、今国会通過後でなければ、その内容は中小企業庁でも確定しない。今回の特色は小ロット多品種化対策、過剰設備の排除等が取入れられ、集約化、転廃業、設備近代化、取引

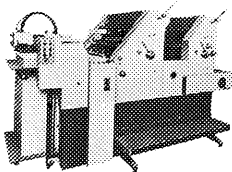
関係改善、共同購入、共同販売、共同倉庫等と前回同様な点もある。以上に基つき全印工連において計画を策定し、各都道府県工組の皆さんの承認を得て安定成長計画と併せて実施されることになることとマル秘情報がもたらされた。

安定成長計画については、小企業振興対策を中心に平版化の推移に伴いファストプリント化を目玉とする第二冊目の説明書に詳しく書いてある、また三月にはそのファストプリントに関するパンフも発行されることである。

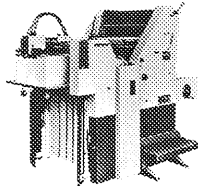
参加意向調査表(次頁を参照)は計画実施の進路決定の要素となるので、安定成長計画に参加するか、参加しないかの設問については、参加する方に〇印を付けてください。参加をしない意向の方には組合経費節減のためにも今後この計画に関する資料、情報は一切送らないことになった。組合加入の最大のメリットは新しい情報を早く得ることである。自らメリットを放棄することのないよう参加するに〇印を付けてください。と説明を終った。

つづいて同・斎藤計画推進委員長が構改の成果を総合実態調査をおこない、その分析報告書を基に安定成長計画案を作成したのである。構改の五年間に全国で二〇〇億円の割増償却と二、四〇〇億円の設備投資がおこなわれ、組合員企業の装備率は非常に良くなった。その反面、約六、〇〇〇社のアウトサイダーが開業

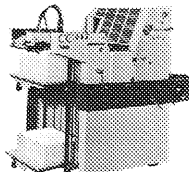
●AD-724 (菊半) (両面・2色)



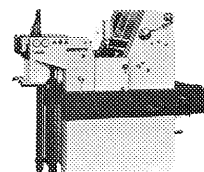
●AD-714 (菊半)



●AD-514 (B3ワイド)



●AD-414 (B4)



### ドミナントシリーズ

輸入発売元



〒101 東京都千代田区神田錦町3-15

TEL (03)294-2918~9

安定成長計画参加意向調査表

1. 企業の概要

所属工組名 東京 県

企業名(店名)(種) <u>中興印刷社</u>	代表者名 <u>京橋太郎</u>	最近1年間の 年間総売上高 <u>246,000 円</u>
所在地 <u>東京都中央区新富1-16-8</u>	TEL <u>542-1855</u>	
資本金(元入金) <u>5,000 千円</u>	常勤役員(代表者含む) <u>3 人</u> ・従業員 <u>18 人</u>	
業 態	同業者からの受注が50%以上の場合	
凸・ <input checked="" type="checkbox"/> ・その他	同業者以外からの受注が50%以上の場合	<input type="checkbox"/>

売 上 に 占 め る 構 成 比	出版印刷物	<u>34%</u>
	事務用印刷物	<u>44%</u>
	宣伝印刷物	<u>10%</u>
	包装印刷物	<u>5%</u>
	その他印刷物	<u>4%</u>
	複合印刷物	<u>5%</u>

2. 安定成長計画参加について …… 該当項目に○印をつけて下さい。

- 参加する(したい)
- 参加しない

参加する場合、次の三つの計画のどれに参加し、何れの方式による参加を希望するかを参加年度の欄に○印をつけて下さい。参加しない場合、その理由を4に記入して下さい。

3. 参加する(したい)計画と参加年度について …… 該当欄に○印をつけて下さい。

1 小企業振興計画

計 画 の 内 容	52年度	53年度	54-56年度	計 画 の 内 容	52年度	53年度	54-56年度
1 凸版から平版機主体への移行(小型オフの導入)		<input type="checkbox"/>		6 統一伝票の使用			
2 組版・製版部門などの平版化(高打・写植・オフセット製版などの導入)			<input type="checkbox"/>	7 料金情報の利用			
3 工場形態から店舗形態への改装				8 コピー機設置によるコピーサービスの実施	<input type="checkbox"/>		
4 ハーフメイド(半製品)印刷物の利用				9 地域需要開拓のための宣伝活動			
5 製品見本帳の整備・活用				10 発注者に対するギフト用品の用意			

2 経営体質改善計画

計 画 の 内 容	52年度	53年度	54-56年度	計 画 の 内 容	52年度	53年度	54-56年度
1 差益管理の実施		<input type="checkbox"/>		5 教育事業への参加 ア. 新入社員教育 イ. 営業マン教育			<input type="checkbox"/>
2 加工高目標設定による生産性の向上		<input type="checkbox"/>		ウ. 技能者教育 エ. 管理者教育		<input type="checkbox"/>	

3 業界体質改善計画

計 画 の 内 容	52年度	53年度	54-56年度	計 画 の 内 容	52年度	53年度	54-56年度
1 現加入グループの強化と共同事業の拡大				5 新グループ結成による共同事業の推進 (共同事業の内容)			
2 既設グループへ新規に加入							

4. 参加しない理由

意向調査表の記入例、2の参加するに○印をお願いします。

し、その殆どが小型オフによる軽印方式で、小企業組合員の足を引っ張る結果となった。そのために第一に、九人以下の小企業振興計画については構改中おこなったコールドタイプシステムを更に生産方式を変え、ファストプリンテングシステムの平版化の推進。第二に中堅企業以上の経営体質改善計画では、特に近代化、

合理化が進みオイルショック以降の低成長と併せて、過当競争が激しく市場価格を引き下げる大きな原因となっていることを重視して、価値の水漏れ防止に努力し、具体的にはテナントアップ運動の推進。第三に業界体質改善計画は、現在の経済情勢下では個々の企業で計画したのでは無駄が多いので、グループまたは業界で

計画、実施していく方法が必要である。さらに、構改において結成された協同組合、協業組合のアフターケアと新しいグループの設立等を指導していく。以上で二時間半に亘る説明が終了した。最後に河北日本橋支部長の閉会のことばで盛会裡に午後八時四〇分説明会を散会した。

### 三菱製紙 日本パルプ 特約店

株式会社 **三和洋紙店**

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号  
電話 東京(552) 2731番(代表)

### 写植のことなら何でも…

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成(写植スクール)
- 版下マンの養成(フィニッシュワークスクール)

株式会社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

# 提 言

支 部 長

久保田 幸一郎

デノミに組合は無策か

去る一月二一日の新聞で今年の秋にはデノミ宣言をすと言っていた福田首相が、五日後の二六日には『今年はデノミ宣言は行わない』と手の裏を返すように簡単に前言を翻している。今年には行わないと言えば、来年は行いませよ、という言葉尻をとることも出来るし、いざれ避けてはいけない道であると言っているのだから、何時かは必ず決行されると考えてもよいのではないだろうか。いざれは行おうと言っているのだから、その対策はすぐに始めても決して早すぎることはない。むしろ延期になったのが幸いだとも思える。

もう既にデノミ対策を実行している企業もあるかも知れない。対策案を講じている者もいるかも知れない。或いはどうすれば良いか考えようとしてる者は大勢いるのであろう。

そこで若しデノミ宣言があったら、われわれ業界はどうなるのだろうか。少し先ざきのことを考えると、思えば思うほど種々な問題に逢着するので、これ等の対策は今からでも決して早くはない、と痛感するのである。



デノミ宣言となれば、新規印刷開業者が雨後の筍のように殖えるであろう。資金のない者はブローカーをしてでも一獲千金をねらって、この道に入ってくるであろう。また従来からの悪徳同業者は、こぞって設備を拡大して利己的な暴利を追うことだろうと思われる。

同業者は限りなく殖え大手企業や資力のある企業は膨大な設備を増設して、この時とばかりに稼ぎまくることになる。われわれ真面目な組合員は、それを指を怪えて見ているのだろうか。

今こそ組合員が一致団結して立つ時だろう。こういう時こそその組合である。組合は今すぐにデノミ対策委員会を発足させて、われわれ組合員によりよい方向を研究、指導を願いたいものである。その為の労を組合員は決しておしまないのである。

先日(一月二四日)の理事会にもデノ

ミのデの字も出ずに終ったが、皆これに関心が無いとは思われないが、誰一人からも発言がなかったのが残念であった。このまま何の対策もせず野放し状態では、業界はどうなるのであろうか。

業界紙等に各地の新年会の席で、幹部役員は挨拶に織り込んで『デノミが実施されれば多少の業界への潤いはあるであろう、しかし、多くは望めない。デノミには冷静に対処してもらいたい』と述べている。何んでそんなことを言わなくてはならないのか疑いたくなる。

何故ならば、多少の業界への潤いはあるだろうは非常に無責任な言であってデノミが実施された暁には証券、株券、帳票類、或いは手書き伝票はもとより連続伝票に至るまで、金銭単位の関連文書は全部変えなくてはならない。新聞等はデノミ終了宣言までには五年間はおかかる大事業だと言っている。

## 現状プラス・デノミ需要

五年間は現在の印刷需要量にデノミ関連需要の印刷物が上乗せられるのであって、これは決して、多少の潤いがあるという表現ですむ数量ではなく大変な量になると思われる。これを中小企業には多少の潤いと言って、大企業の独善的計画をより安易に実行させ

四六四截オフセット

# オリバー 8

軽便・高速・重装備

580×440. 9000枚/時

姉妹機：オリバー 6 菊四截

## 桜井機械販売株式会社

〒135 東京都江東区福住 2-2-9  
電話 (03) 643-1131

親しみをこめたおつきあい



# 文化産業信用組合

京橋支店

理事  
支店長

## 湯 浅 時 夫

東京都中央区八丁堀 4-13-1 ☎551-9625(代) 104

# デノミにつ



るような積りではないだろうか。分野

調整法の制定をみている今日、大企業

だけが儲けるのではなく、常日頃真面目に忠実に己の企業を守って、営業、

労務、経理に汲々として最低線の経営

をして忍んでいる、われわれ組合員こそが息をつくときであり、出番である

と思う。そして、この際に自己の体質を整えるべきときである。

## 印刷業法の法制化

### 秩序ある指導を

この龐大な需要を前にして大企業はこぞって、資本力にものをいわせて設備を増強拡大するであろう。新規事業者は一獲千金を夢見て乱立するであろう。こんなことになればとても冷静

に対処して貰いたい”と言っている場合ではないのではないか。とても冷静

に対処はできないのである。先般

しからば、どうしたら良いか。先般

しからば、どうしたら良いか。先般

しからば、どうしたら良いか。先般

しからば、どうしたら良いか。先般

しからば、どうしたら良いか。先般

しからば、どうしたら良いか。先般

本部は印刷業法についてアンケートを各支部長に求め、一七支部長からの集約結果が、東京の印刷第七八九号に掲載されている。それには各支部長が異口同音に印刷業法の制定に賛成であり、法の内容や立法化の促進についても、期せずして同意見である通り、同業者の乱立を防止する。大企業の圧迫は諸種の面であつた。超党派的に国会議員を動員して国会を動す大運動を展開して立法化をはかろう、と言っているのである。

## デノミ終了後は大混乱

同業者をこれ以上みだりに殖さないことであり、また大企業も、われわれ中小企業もこれ以上の設備はふやさないことである。仮りに同業者が殖えたり、過剰設備をまねくようなことになれば、デノミが終了した後の業界はどのようなのであろうか。

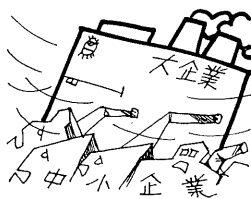
企業の倒産は相つぎ、失業者は氾濫し過当競争は、現在に増して激しくなり、秩序は乱れて大混乱を起すことは間違いないのである。

しからばデノミなど実施しない方が良かった、と考えるに違いない。そこで組合は責任ある対策を至急に講じる必要がある。このような混乱を防止する対策は勿論重要であるが、第一に印刷業法を立法化させて非組合員をなくし、秩序ある指

導をして、デノミを迎えるべきではないだろうか。

一時も早くデノミ対策委員会を作り活動することによって、現在進行中の計画推進委員会、ファストシステム研究委員会等の行っている事業も自然に解決されていくのではなからうか。これも対策を早く実行した時のメリットの一つと考えられる。

組合員各社はデノミによって一時的或る期間成績があがり従業員給与を給するときは、デノミ終了後は元の給与ベースに戻すことが出来るよう、デノミ手当等で一時的加給する等も対策の一方法ではないだろうか。このように組合の適切な指導を仰ぎたいのである。



また対大企業交渉や関係官庁に対する請願、或いは軽印刷に對しても、われわれ組合員が一致団結するならば、必ず良い結果が約束されるのではないだろうか。東印工組、全印工連はそのような重大な使命を持っているし、このような時こそ組合の真価を発揮できるのではないだろうか。

ここに事態を憂慮して提言する。

### ◎取扱い品目

洋紙・板紙・和紙・産業用紙・紙製品

## 株式会社 鵬紙業

代表取締役 戸塚浩二

- 本社 東京都中央区八重洲2-6-13 TEL (274) 2351 (代)
- 新宿店 東京都渋谷区初台2-1-1 TEL (379) 0271 (代)
- 練馬配送センター 東京都練馬区豊玉南2-18 TEL (994) 2731

### 和・欧文活字

材料 / テープ・メタルベース 他  
インキ / 阪田大日本 東京 東洋 各

和・欧文 各バンプレットあります



株式会社 京橋岩田母型

551 - 1380・2830・(店頭)2827

# 組合員の声

## 身近かな小企業対策を

皆さんの生の声を聞かせて下さい。常に考えていること、組合に対する希望、不満など何んでも投稿してください。

皆さんの声で、手で、組合をよりよい皆さんの組合にしてください、明るい組合づくりにご協力ください。

いまさら構改でもないが、結果はあの通り小企業にとって利点はなかった。最近はお〇〇まつりが連続するが、どうもピンとこないね。勉強して認識を新たにしろと云うことだろうが……。もっと我々零細企業の身近かな問題に目を向けてほしいよ。たとえば資材の斡旋など、小口買しても大口取引の価格で頒けるとか、また本部へ行けば新しい機材が手に取って見られるとか……。大体地元において本部を訪れる組合員は一体どの位あるかねえ。本部でやらなければ支部単独でも可能だと思ふよ。もっと目に見えた組合員の利点を考えてほしいな。(湊・T)

小規模の下請業者に光と夢をノ

小企業の下請業者の印刷料金は何とかならないでしょうか。

昨今のように何処も受注量が少ないと、自然に料金の競争が起きているのは仕方

のない事だとは思いますが、そうかと言って限りない安値競争をしていては一体先はどうなるのであろうか。

家内工業的労働を主体としている業者は、安い値段で受注して、その仕事を消化するために、日曜もなく、平日も夜遅くまで働いて、やっと一般料金程度しか戴けないのでは余りにも悲惨ではないかと思う。

そうかと言って、普通の値では仕事は全然戴けないので倒産するしか道がない現状です。

労働基準法も、公取の関係もない吾れ吾れ下請小企業、これが組合に入っている零細業者なのです。

何とか値段の点で、業者もよく考えねばならないが、組合も大いに料金問題は考えてほしいと思います。

業界全体が明るくなって、自ら進んで組合に入ってくる魅力ある業界になってほしいノ

## 支部報は独自の特色を

「京橋の印刷」が毎月発行されることになり、執行部のご努力に敬意を表すると共に、今後の紙面に大いに期待をしている者です。

創刊号に掲載されている発刊の主旨を要約しますと、業界の新しい情報の伝達と将来に対する適確な指針提供の場でありたいとし、更に支部内同業者間の親睦と融和と共存共栄を図る事にあるとの事

です。

確かに何れも必要であり、且つ大事な事柄ですが、現在組合本部の「東京の印刷」、「日本の印刷」と果して内容的にどの様に違うのでしょうか。創刊号、二号と拝見したところでは内容的に大同小異の気がします。

どうか折角の支部報ですので、編集方針を成るべく上記二紙と重複しないで、京橋支部独自のユニークなものにして頂きたいと思います。(新川地区A・U生)

## 更に組合員加入増強を

昨年一月の支部定例地区長会で組合員の加入増強運動が提案されたことを創刊号石井氏の記事で知った。その結果が「京橋の印刷」第二号で紹介されている。

月島地区四社、八丁堀地区三社の計七社だけとは、どうしたことか。その後他地区で新規加入があったのではと、本誌第三号を期待する。

この運動は継続的におこなわれていることと考へ、また、行われることが正しい組合活動のあり方であろう。私も周囲同業者を加入させて、この運動を推進させたい。(匿名希望 R・A生)

## 組合員の異動 (53・3・7)

### 加入組合員

湊地区 国松工芸機

井上国松 湊三ノ七ノ二

日本を代表するインキ

TOYO KING

# ULTRA70



# 東洋インキ

# ここに鮮やかな一枚

ノーカーボン紙

# レジックCP

# 十條製紙

〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)  
TEL.東京(03)211-7311



# 教育委員会の活動

本部教育委員 菅野 源吉

△委員会の活動▽

東印工組の教育委員会は、小泉正好氏(城北支部・本部常務理事)を委員長に各支部より選出の二四名の委員で構成されており、当支部からは、私と森山湊地区長が参加しております。

本年度は、これまでに九回の委員会が開催され、また、本委員会内に技能検定特別委員会が設けられており、つぎの事業活動を行なっております。

▽第二〇〇次東京都中小企業幹部職員研修会実施と協力

東京都商工指導所主催で行なわれた研修(八月二日～一〇月一日の間と工場見学一日)に関して、カリキュラム(教科課程)の作成と周知を行なった。

▽技能検定実技試験の実施

五二年度の実技試験は、オフセット印刷と活版文選植字について実施され、当委員会では、検定委員の選出・受験者の募集・試験場の設営・作品の採点等について東京都技能検定協会と密接な連携のもとに行なった。

なお、学科試験の対策として事前に講習会を開催し、受験者の便宜を計った。

▽各種刊行物の作成

(1)『平版印刷業務分析書』内容は①従業員教育の手引②業務分析表③業務知識表④自己診断表からなっている。

(2)『営業マン必携』は営業マンが日常の業務で必要とする事柄を携帯に便利なポケット版にまとめた。(何れも本部で頒布中)

▽『営業士の集い』の開催

全印工連の△営業マン大学▽による営業士の資格取得者は東京地区で既に約四〇〇名に達するが、当委員会では営業士相互の横の連携と親睦を目的に九月一日、全印健保会館に営業士の参加を呼びかけ、(社)日本印刷技術協会専務理事川井利勝氏の講演と営業マン同志の交流を計る目的で懇親パーティーを開催「営業士会」設立についての意見交換を行なった。

▽『経営管理者セミナー』の開催

一〇月二〇日日本印刷会館において正副支部長、地区長を対象に標記講習会を行なった。これは先に当委員会が発刊した「平版印刷業務分析書」を教材とする

説明会を支部毎に実施を計画し、そのモデルケースとして開催された。

第一部では「低成長下における印刷業の経営戦略とは？」と題する技術協会川井専務の講演、第二部では当委員会副委員長安達秀雄氏が「オフセット印刷工の育成の手法」をテーマに説明を行なった。

▽(社)日本印刷技術協会事業への協力  
「営業マン大学」周知の協力、各種セミナー、通信教育の組合員への実施案内、また営業士、営業管理士の認証における証書の伝達、送付等を行なった。

▽東京都用賀技能開発学院技術指導  
東京都民生局の委託により、講師派遣による技術指導、資料の提供、及び運営協力などを行なった。

以上、教育委員会が昨年中に実施してきた。事業活動のあらましについてご報告いたしました。が、のこされた事業予定としては「営業士会」と「技能士会」の設立を支援し、年度内に発足するよう委員長はじめ委員一丸となって鋭意準備中であります。

当教育委員会では事業推進に要する資金確保のための教育振興負担金制度の導入により、(一)新入社員教育、(二)営業マン教育、(三)技能者教育、(四)管理者教育の四本柱を推進して行く予定であります。

支部員皆様のご理解ある積極的なご参加を期待しております。

△委員会の活動▽

封筒をつくって50年  
信頼と実績の

山口封筒

- JIS規格全種
- 事務用和洋封筒
- 株式会社専用窓付封筒
- ダイレクトメール用窓付封筒
- 商品販売用・重信用紙袋
- エカメール封筒
- レコード・ジャケット
- ペーパー・バック

封筒についてのご相談は  
お気軽にとりま

本社 千104 東京都中央区八丁通2-2-7 電話(051)1151(代)

工場 千132 東京都江戸川区西横江4-21 電話(052)7721(代)

オフセットはハイデル

A3判単色、多色、多色両面機から、  
菊全判多色、多色両面機まで豊富な機種。

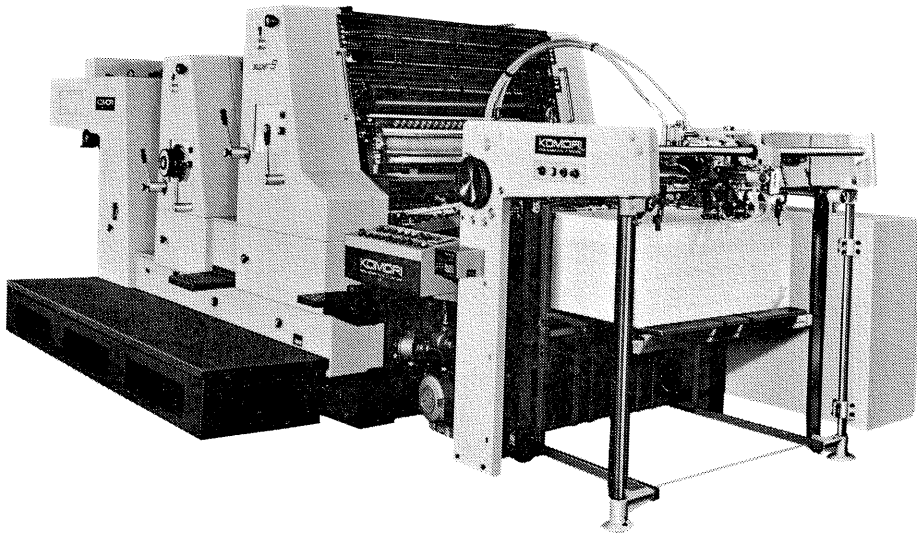
グラフィックアーツの総合商社  
印刷機械貿易株式会社

本社 大阪府寝屋川市豊里町1番4号 TEL0720(32)0441 千572

東京事業部 東京都品川区南大井3-21-4 TEL(763)4141 千140

# 生産性の「拡大」に

# 「コニースーパーナイン」がお応えします。



コニースーパーナインは、最高印刷速度毎時9000枚をムリなく行なう精緻なメカニズムをベースに、操作性の向上と準備時間の短縮による稼働率アップ、機械精度の向上と機械改良による高品質、オペレータの事故を未然に防ぐ安全保護回路の採用など、高速化と印刷適性の両面から、より高い生産性の拡大をはかっています。

### 特 長

- 印刷速度の設定は押ボタンで、プリセット操作でき作業能率を高めます。
- 版の汚れを防ぐ一時給水装置を装備しております。
- 版胴にバックレスギアを採用して、ショック目などの印刷障害を防ぎます。
- 運転中にフィンガー作動を停止して排紙が行なえます。

# KONNY SUPER 9

超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機



## 小森印刷機械株式会社

本 社 東京都墨田区吾妻橋 3丁目11番1号 〒130 ☎東京 (624)7161番(大代表)  
 支 社 大阪市城東区蒲生 2丁目11番3号 〒536 ☎大阪 (939)3051~4番  
 営業所 北海道(011)641-1505/東北(0222)22-6313/神田(03)251-8681/静岡(0542)81-5948/名古屋(052)911-8176/九州(092)712-7735



委員会 の 活 動



# 労使関係の近代化を柱に

本部労務副委員長 大谷 家清

労務委員会の活動については、隔月発行している東印工組「労務ニュース」で全組合員に、その都度報告いたしておりますので、既にご承知のことと存じますが、改めてその概略を申し上げます。

今更云う迄もなく、労務問題は業種、規模の大小を問わず、人を雇用していれば必ず取り組まなければならないものであり、その内容は多種多様であって、今や企業経営の根幹とも云い得る重要な課題だと思えます。従って日常の些細な不注意や知識不足が思わぬ大きな経営上のマイナスになることがあります。

そこで当委員会は、「労務管理」「労務改善」「労務情報」の三分科会に委員を編成して、三分科会がそれぞれの分野において労使関係の近代化を目標として次のような活動をしております。

- 一、労務管理指導分科会
  - ◎主として小規模企業のための分科会
  - (1)労働基準法の認識と遵守
  - (2)就業規則の確立と運用
  - (3)企業秩序と職場規律
  - (4)労使問題の研究指導

以上の目標のもとに具体的活動として

- (1)個別労務相談体制の確立

これは労務委員会に対する永年の要請であり、歴代委員会の懸案でもありました。前にも申し述べた通り、労務問題は企業経営の根幹とも云い得る重大課題であるから、日常業務のなかで迅速で適切な問題解決が必要であります。そこで労使関係、労働条件、雇用教育訓練及び労働福祉、その他について個別の相談に応じて各組合員の問題解決のお手伝いを行いましております。

(2)小規模企業向け「就業規則(の基準)」の作成

ご承知のように東印工組では「モデル就業規則」をすでに組合員に配布しておりますが、これは十人以上の従業員を常時雇用する使用者が労基法にもとづいて労基署に届出する場合の一例として作成されております。しかしながら東印工組を構成する企業の約六五％が十人未満の従業員規模です。そこで労基法上就業規則の作成届出義務がなくても、従業員を雇

用しているならば当然働く条件、たとえ

ば就業時間、休日、休暇、賃金等いわゆる労働契約の内容が決められている筈であり、またその内容が労基法の基準を下回ることは許されないわけですから、それらを最小限に成文化した「就業規則(の基準)」を小規模企業向けに作成しました。

二、労務改善指導分科会

◎主として中規模企業のための分科会

- (1)職場の安全と衛生体制の確立指導
- (2)週休二日制、労働時間の短縮等労働条件の改善指導
- (3)賃金等各種労務問題講習会の開催
- (4)職場リーダー研修会の開催

以上をもとに具体的活動として

- (1)職場の安全と衛生体制の確立指導
- (2)週休二日制、労働時間の短縮等労働条件の改善指導
- (3)賃金等各種労務問題講習会の開催
- (4)職場リーダー研修会の開催

職場の管理監督職の質的向上と日常の業務のなかでその能力を充分發揮して

た。具体的なものとしては、労務ニュースとその速報版を発行しているほか、十七次総合賃金実態調査を実施発表しました。

三、労務情報分科会

- ◎労務関係情報の適切、迅速な伝達
- (1)各労務情報の収集分析と広報
- (2)労務ニュースの発行(隔月)
- (3)総合賃金実態調査と各種調査

## 健康保険法が改正され 保険料と医療費があがる

昨年の一二月臨時国会で健康保険法が一部改正されました。今まで標準報酬は最低三万円から最高三十二万円までの三六等級でしたが、改正では最高が三九等級に改正前の三十二万円に二万円づつ加算し三等級が増え上限があがりました。被保険者も事業主もその分だ保険料負担増となりました。初診料が二〇〇円から六〇〇円に、入院の一部

ただため、毎回特色あるものを開催して、参加企業から好評を得ております。

(2)職場の安全衛生体制の促進

近年安全衛生問題は、外に公害予防、内に職業病防止などで大きな社会問題となっておりまして。それに伴い、特化則作業主任者講習会の周知実施に努力してまいります。

具体的なものとしては、労務ニュースとその速報版を発行しているほか、十七次総合賃金実態調査を実施発表しました。

三、労務情報分科会

- ◎労務関係情報の適切、迅速な伝達
- (1)各労務情報の収集分析と広報
- (2)労務ニュースの発行(隔月)
- (3)総合賃金実態調査と各種調査

具体的なものとしては、労務ニュースとその速報版を発行しているほか、十七次総合賃金実態調査を実施発表しました。

# 営業マン教育 第一回

日本印刷技術協会専任講師 杉田 寿夫

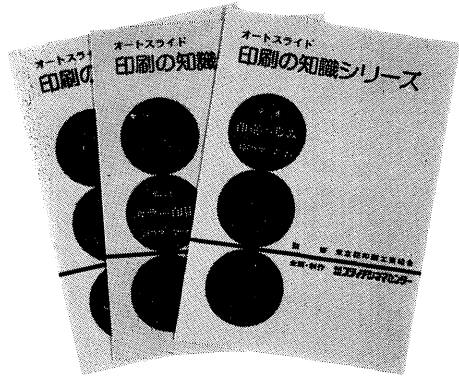
載いたします。(編集委員会)

## 一、印刷業界の現状

この講演は本誌第二号でお知らせした通り、去る一月二七日京橋支部会議室において、組合員有志で結成されている昭和会(法文社・光雄社印刷・神林印刷・ビコー印刷)のメンバーのご好意により技術協会・杉田先生のご了解のもとに支部組合員の営業マン教育の教材として掲

新聞等でご存知のように今の経済界は非常に厳しくなっています。私がこの印刷業界に関連をもったのは、この一〇年位前からです。それ以前から玩具、繊維

ご存知ですか? オートスライド  
新入社員教育のシリーズです



材を購入し、組合員企業または地域において、社員教育にご活用願うことになっていきます。

全三巻で、第一巻「印刷の歩み」文化発展の中で印刷の果たす役割、印刷の定義、印刷の仕組、歴史など。第二巻「カラー印刷」カラー印刷の役割、プロセス工程、仕組みと原理について。第三巻「文字印刷」文字印刷の歴史、技術革新、鉛活字から感光性樹脂版まで、文選・植字から写植・電算植字までと目まぐるしく変る、その動向を体系的に解説されています。

全三巻組合員借出し二千円・ご利用

電機、機械等の業界のコンサルタントをやっていましたが、これらの業界と違って印刷業界は、それ程、経済変動の大きな影響をうけないのだと言うことを、一〇年前にこの業界のベテランの方から伺った訳です。

当時あまり印刷業界の事情を知らなかったのですが、印刷業が受注産業であるからには得意先が厳しくなった場合には、当然影響を受ける筈ではと疑問をもったのですが。「印刷業には絶対に不況はない」と断言されると、寧ろ私の知識の浅いことを指摘されたようです。

その後、昭和四〇年に景気の悪くなったことがありましたが、一部の企業は確かに悪くなったが、全般的には、それ程の影響を受けなかった。そこで私も認識が違うのかなと思ったのですが、やはり低成長時代となり受注量は得意先の影響を受け「不況はない」と言うことは迷信ではないかと考えたのです。

今後の景気回復について政府は種々の方策を講じていますが、二〇年不況とまで一部に言われている経済情勢のなかで印刷業界も今までのように夢よもう一度と言うようなことは考えない方がよいのではないかと申し上げたいのです。

それでは、この世の中はまっ暗闇だと言うことになるが、しかし、悪い悪いと言われているにもかかわらず、一部の堅印刷企業では、二〇%、或は三〇%も前年より伸びて、出た利益は、構改が終



## 株式会社 山 櫻

東京都中央区築地 3-2-9  
電話 542-8511 (大代)

支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有  
墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪/昭島

名刺・はがき・カード・封筒 etc  
……紙製品の総合メーカー



ったので特別償却がなく、税務対策に頭をいためている所もあるのです。

成績の良い企業は、その努力の結果であり他の企業が良くない時に逆によくなるのです。そして悪い所は大変お気の毒ですが、いままでの努力が足りなかったのではないかと言いたいです。しかし、現在悪い所でもやり方と努力によって印刷業は希望のもてる業界であります。

繊維、造船業界は、いわゆる構造不況と呼ばれているのですが、構造不況とは経済全般が伸びようが縮まろうが、関係なく万年不況だと言うことです。その点は印刷は、このたび不況業種の指定を受けましたが、変なもの認められたと思うのですが、皆様の努力如何によっては胸を張っていかれる業種です。

としますと悪いのか、大丈夫なのか、一体どちらが本当なのかと言うと、良い方が七〇%位で、悪い方が三〇%位と考えてよいと思います。

ただ良い方の面は、一般的に言われている情報産業のなかに印刷業が位していること、第三次産業が伸びその中の情報産業が伸びる。そしてその中の印刷業もそれにつれてレールにのって、尻が上っていくように伸びると考えられています。これは、第三者的見方でありますが、印刷業界でもそう信じている方もあります。

しかし、情報産業は伸びたにしても本当に「お蔭様で」と印刷業が言うことに

なるかどうかは、やはり努力次第と言うことです。ご承知のように事務器系統は相当に伸びてきておりますが、そうすると社内印刷も伸び、決して競争相手があるという形でないとは言いきれない訳です。一般的に言われる単なる過当競争は業界内部における、或はインサイダーとアウトサイダー間に於ける競争だけではなく、全く違った業種、或は関連業種からの競争と言う関係で出てくるので、単なる過当競争として処理できぬ問題と考

### 故尾島栄一郎氏

#### を偲ぶ

二月二十五日午前一〇時三〇分急性心不全のため、ご逝去された当支部組合



ます。

従いまして、これからの厳しき、或いは努力と言ったものについて、この際現状とさらに未来について、これに充分に対処していただきたい。

特に皆様は営業の第一線に立って会社を代表されて、注文をとって頂く訳ですから、そういう面で経営者に準じて、問題意識を更に進めた経営感覚をもって皆さんの武器としていただきたい。

(以下次号に連載いたします。)

員・三徳印刷社長、故尾島栄一郎氏の葬儀は、同二十七日、同社三徳八重洲ビルに於て肅然に執り行なわれた。

同氏は静岡県・浜松市の出身、生前には三徳印刷、徳栄不動産業を経営され、かたわら当支部京橋地区長、或は地区幹事も数期に亘って歴任されました。現在は中央区工業団体連合会の常任理事、京橋ライオンズクラブに所属し活躍されていきました。

また、同氏は非常な篤志家で昭和四七年中央区に一千万円を寄贈されました。現在その基金により中央区立京橋図書館に「尾島文庫」が設けられ演劇、歌舞伎、芸術、絵画、美術等の高級図書が備えられて区民のお役にたっています。

以上同氏の略歴をご紹介します、ここに御冥福を祈り、謹んで哀悼の意を表します。

## 待望の万能機 LSI制御

# PAVO-JP

新製品

●すべての操作をボタンとテンキーで行なえます。その他、「新つめ組み機能」やミスタッチが分かる「エラー警報装置」等、数々の新機能を搭載した。今話題集中の万能機です。

株式会社 写研

東京都豊島区南大塚 2-26-13 (03) 942-2211

### 《支部の動き》

去る一月二日支部新年臨時総会において第一号議案、第二号議案で選任された支部規約規定審議委員、並びに次期役員改選銓衡委員は、それぞれ委員会活動を開始し、所期の目的を達した。

◎規約規定審議委員会は、小山委員長その他四名の委員に久保田支部長を加えて、第一回・二月一日、第二回・同二日、第三回・同二七日支部会議室において、支部規約規定の各条について検討し、現状にそぐわないものは除去し、難解な字

句や言葉づかいを平易にし、新たな追加事項など入念に討議され、原案が執行部に提出された。

◎次期役員銓衡委員会は第一回を二月三日開催。荻野委員長を選出。次期役員銓衡については委員長より従来からの経緯の報告と現執行部の意向を聴取され、銓衡小委員を選出し、即刻役員候補の交渉に当ることに決定。同日第二回を開催小委員会報告がなされた。三月八日第三回を開催し、各地区より提出された役員候補に基づき慎重に銓衡をおこなった。なお、支部選出本部署理事の銓衡も同時になされた。

### 先川相談役が顧問に

当執行部はこの程、長年に亘って支部役員としてご活躍なされ、現在相談役として支部へ貢献なされておられる先輩の先川道三氏を現顧問各氏並びに現相談役各氏の承認を得て顧問に推薦しました。



先川新顧問は明治二五年四月一八日新潟県は中條町のお生れで、大正九年上京直ちに八丁堀四丁目現在地に活版印刷業先川文界堂を創立さ

れ、後、先川印刷株式会社と改組、社名を変更されて現在も社長として活躍なされておられます。

また、同氏は昭和四年に当時支部理事にご就任、同一〇年には京橋区から組合代議員に当選され、以来支部幹事、副支部長等を歴任して、早くから組合活動に参画されて同業の範となり、実に五〇有余年に亘って後進業者の指導に当ってこられたお方であります。

先川先輩には只今から顧問として新発足され、何時までもご健勝で我々後輩にご指導を賜りますようお願い申し上げます。と共に心からお祝辞申し上げます。(執行部)

### 編集後記

▼二月二三日の安定成長第二回説明会で坪井副理事長が支部長会で、ある支部から本部はいらぬ印刷物を沢山送ってくるが、みな読まずにクツ籠へ捨ててしまおうと発言があったと話された。もともとである、年賀はがきポスターが全組合員に配布されるが、迷惑される組合員が多いようである。反対に年賀ポスターは好評であった。資源の少ないが国で本物の門松は後で利用価値のない、全く不経済な習慣である。(武)

▼『京橋の印刷』も、早いもので、三月号を皆様のお手許にお届けする運びとなりました。今月号も盛沢山に、一二頁に及び賑やかな、かつ充実した内容をもってお報せで、編集委員も割つけに大童であった。

当初は、月刊誌として危惧されたこともありましたが『案ずるより、産はやすし』の諺どおり、これも志を同じくする多くの京橋支部の皆様より、ご理解あるご支援を戴いた賜ものと存じます。任期終了を間近にし、『京橋の印刷』の編集委員とし、衷心より万腔の敬意と謝意を表します。(菅)

▼八丁堀地区の新年会が二世合同で開かれた事を評価したい。機会ある毎に若い世代と交流することは、相互理解のため大いに役立つものと思う。先日ある委員会で、私が若くして業界に入った頃の恩

### 支部会議室のご利用を

支部事務所は皆様ご存知の新富町の日本印刷会館の三階で、事務室と会議室とがあり、事務室には岩本書記が常駐し組合員皆さんの連絡や組合運営の日常業務に当っております。何んでもご相談にお気軽にお立ち寄りください。会議室は毎月一〇回程度支部役員会または本部諸会議に使用されています。その他の日は地区の会合や組合員の皆さんの会議や講習会などにご利用を願っております。支部財政の一助になりますので是非ご利用ください。

使用料は一般 二時間 二〇〇〇円  
組合員は半額 一〇〇〇円  
利用時間帯 午前九時～午後九時  
お申込は電話(五五二) 一八五五

人、荻野顧問さんに古川柳を教わった。

△弁慶と小町は馬鹿だなあ唄  
翌日辞書を調べた。裁縫で使うマチ針の起りは、正しくは小町針と云い、糸を通す穴のない針とあった。委員会の収穫。(M)

▼先月印刷営業士が、東印工組内で一七名が新しく認証されましたが、この内、京橋支部から光信印刷の武村直明氏と弘報印刷の高瀬邦彦氏、いずれも入舟地区が合格されました。おめでとうござります。(H・I)